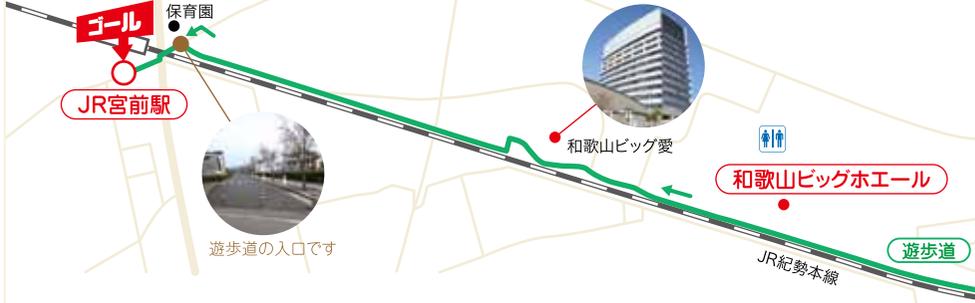


太田城跡と日前宮 歴史・神話コース



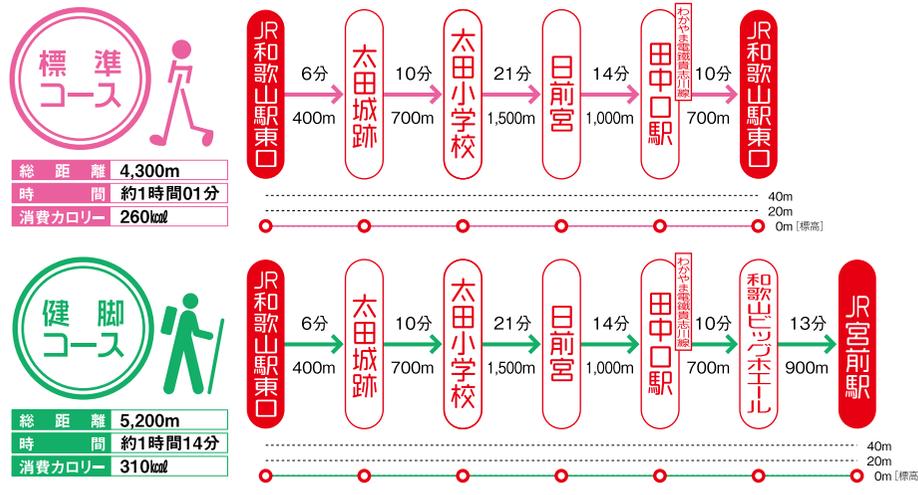
スタート地点までのアクセス JR紀勢本線「和歌山駅」下車

0 100m 200m



日本三大水攻めの跡と 神話の世界が広がる日前宮散策

1585年に秀吉軍の水攻めにあった太田城本丸跡、来迎寺は高松城(岡山県)、忍城(埼玉県)とともに日本三大水攻めの一つに数えられる戦国時代の太田城の本丸跡として伝えられる場所。日前宮(にちぜんぐう)は和歌山県下最大規模の広い境内に、日前神宮(ひのくまじんぐう)、國懸神宮(くにかかすじんぐう)の二つの神社を合わせ持つ神社で、鳥居をくぐれば神話の世界が広がります。



創建2600余年の日前宮は一つの境内に、日前神宮・國懸神宮の2つの神社があり総称して日前宮と呼ばれます。

戦国時代の太田城の本願跡と伝えられる場所で、境内には城址銘碑が建てられています。

太平洋に旅立つクジラをイメージした躍動感あふれる外観が特徴の多目的施設。

